

平氏の政治と源平の争乱

今日の問い

平清盛はどのように力をつけ、平氏はなぜほろんだのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 平清盛はどう力をつけたか。

保元の乱・平治の乱

1156年の¹ 保元の乱、1159年の² 平治の乱に勝った³ 平清盛は、
1167年に武士として初めて⁴ 太政大臣となった。清盛は兵庫の港を整えて⁵ 日宋貿易を進めた。

2 平氏はどうなったか。

源頼朝・壇ノ浦の戦い

1180年に⁶ 源頼朝が兵を挙げ、弟の⁷ 源義経らの活躍で、1185年の⁸ 壇ノ浦の戦いで平氏はほろんだ。頼朝は関東の⁹ 鎌倉を本拠に、武士による新しい政治のしくみを整えていった。

年表 — この単元のできごと

1156

保元の乱が起こる

1159

平治の乱が起こる

1167

平清盛が太政大臣になる

1180

源頼朝が兵を挙げる

1185

壇ノ浦の戦いで平氏がほろぶ

まとめ

今日の問いに答えよう。「太政大臣」「壇ノ浦の戦い」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)平清盛は保元の乱・平治の乱に勝ち、武士として初めて太政大臣となって力をふるった。しかし平氏への不満が高まって源頼朝が兵を挙げ、平氏は壇ノ浦の戦いでほろんだ。

☐ 保元の乱と平治の乱の結果がわかる ☐ 平清盛が富を得た方法を言える

☐ 平氏がほろんだ流れを説明できる

できた / 9

